

## 自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			データグラフ
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	4.13	
	「3歳未満児保育」	26	4.04	
	「3歳以上児保育」	53	3.87	
	「教育保育の配慮事項」	15	4.13	
	「健康・安全」	29	4.52	
	「子育ての支援」	18	3.50	
	「職員の資質向上」	6	4.00	
	計	162	4.02	
総合 評価	<p>一人一人の個性や発達等の姿を理解し関わりを持つことを意識しながら、経験や学びが主体的にできるような環境を整えたことで、個々で遊びが展開する様子が見られてきました。その子どもの姿からプロジェクトを進めていき子どもに寄り添った関わりを深めていきたい。保護者との関わりは密にコミュニケーションを図り信頼関係を築いていけるように保護者の思いにも寄り沿える関わりを持ち、職員間でも共通理解できるようにしていく。</p>			

## 事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
受容的環境の確立	子どもの姿を捉え、職員間で話し合いを重ねながら子どもに寄り添った関わりをしていく
感染症対策の強化	新型コロナウイルス感染防止対策を強化し、マニュアルの追加や改訂をする
保護者等のニーズの把握・理解	アンケートの実施を行い、保護者の思いや意見を聞き検証を図る